

スポーツで交流

海老名・白石姉妹都市親善少年野球交流大会

8月23日、「海老名・白石姉妹都市親善少年野球交流大会」が益岡公園野球場で開催され、海老名市と本市の小学生や指導者など約90人が参加しました。大会が行われたこの日は、白石選抜A・Bチームと海老名選抜A・Bチームがそれぞれ対戦し、1-10、6-5の1勝1敗。勝ち星を分け合う結果となりました。

大会前日から来白していた海老名市の選手たちは、大会前日、本市の選手宅にホームステイをしたり、大会後、スパッシュランドへ行って一緒にプールで遊ぶなど、野球を通して交流を深めていました。



▲両市の小学生が野球を通して交流。熱戦が繰り広げられた

友達いっぱい 楽しいね

あいあいランドin大平「夏祭」

8月27日、大平公民館で「あいあいランドin大平『夏祭』」が開催されました。この催しは、地域子育て支援センターと大平地区民生委員が就学前の子どもと保護者を対象に開催。この日は、子どもと保護者合わせて70人が参加し、スイカ割りや魚釣り、野菜スタンプあそび、万華鏡などの手作り玩具コーナーで親子一緒に楽しめるまつりとなりました。参加者たちは「自分でおもちゃを手作りでき、子どもと楽しめた」「同じくらいの子どもの持つ母親・子ども同士で交流できるところが良い」と話していました。



▲野菜スタンプでカラフルにうちわを飾り付け！

こんなに大きく育ったよ

南保育園でゴーヤの収穫

8月28日、南保育園で育てていたゴーヤが収穫の時を迎え、5歳児の園児20人が大きく育ったゴーヤを収穫しました。同園では、5年前から夏場の保育室の温度上昇の抑制と節電を目的に実施。6月6日に植えた苗は、園舎の東側と南側に幅17m、高さ7mまで育ち、立派な「緑のカーテン」になりました。この日園児たちは、先生から収穫方法の説明を受けたあと、ハサミを使って慎重にゴーヤを摘み取りました。収穫したゴーヤは、近所の皆さんにおすそ分け。園児たちは、ゴーヤ収穫とともに近所の皆さんとのふれあいを楽しみました。



▲慎重にゴーヤを収穫する園児

歌の力で！ 復興応援

きみつ少年少女合唱団 IN 宮城

8月24日、千葉県君津市の「きみつ少年少女合唱団」約50人がホワイトキューブを訪れ、復興応援コンサートを開催しました。この催しは、同合唱団の常任指揮者を務める石川真奈美さんが本市出身という縁で実現。「アンパンマンのマーチ」や「恋するフォーチュンクッキー」など約20曲を爽やかに歌い上げました。

またこの日は、同合唱団保護者会会長齋藤光代さんが昨年12月に開催した「クリスマス・チャリティー・コンサート」のチケット収益の一部を寄付として、風間市長に手渡しました。



▲爽やかな歌声で元気を届ける合唱団員

秋晴れの高原を快走

第28回しろいし蔵王高原マラソン大会

9月14日、「第28回しろいし蔵王高原マラソン大会」が南蔵王野営場で開催されました。大会前日にすまいるひろばで行われた「開会式&ウエルカムパーティー」では、千葉県袖ヶ浦市市から参加した荻島萬晴さんが選手宣誓を行い、大会での力走を誓いました。

大会当日は快晴。今回、全国屈指と言われる最大高低差が約100m、最大傾斜が10.5%の「激坂」に挑んだランナーは過去最高の1,943人。ランナーたちは、「坂はき

ついし、暑いけど、この素晴らしい景色を見ながら走ることがうれしい」と、蔵王の景色を見ながら、ゴールを目指して懸命に走っていました。

本市出場選手で3位以上入賞者は次の通りです(敬称略)。

- ・3km小学生男子(5・6年生) 3位 榊原 巧(白石第一小)
- ・5km50歳～59歳男子 1位 菊地 篤
- ・5km40歳～49歳女子 2位 安藤 和華子
- ・5km60歳以上女子 3位 櫻田 和子



1\_勢いよくスタートするランナーたち 2\_3km小学生男子(5・6年生)3位の榊原巧くん 3\_5km50～59歳男子優勝の菊地篤さん 4\_5km40歳～49歳女子1位の安藤和華子さん 5\_5km60歳以上女子3位の櫻田和子さん 6\_「開会式&ウエルカムパーティー」で選手宣誓する荻島さん

市内ロケ撮影ドラマオンエア日決定！

さすらい署長 風間昭平⑪

3月27日～4月8日の13日間、テレビ東京系列2時間サスペンスドラマ「さすらい署長 風間昭平」シリーズ11作目(主演：北大路欣也)の撮影が益岡公園や市役所庁舎内、鎌先温泉などで行われ、テレビ東京系で10月8日(水)21:00から放送が決定しました。撮影の誘致を行ったみやぎ・しろいしフィルムコミッション(FC)は、これまでも映画やドラマの撮影誘致に成功しており、今回で6作目。地域活性化の一翼を担っています。県内での放送日は決まっていますが、放送日が決定次第、FCのホームページなどでお知らせします。



▲益岡公園での撮影風景

地域環境の維持向上を目指して

スマイルリバーサポーター表彰式

9月2日、スマイルリバーサポーター表彰式が市役所で行われ、長年にわたり地域環境の維持向上に貢献した切通公園愛護会の佐藤豊雄代表へ宮城県から表彰状が送られました。このプログラムは、県の管理する河川へのボランティア活動を支援し、その活性化と地域環境の維持向上を通して、行政とのパートナーシップを構築する住民参加のまちづくりを目的に制定。佐藤代表は「自治会の中に公園があるということは素晴らしいこと。毎月グループに分かれて掃除をしています。これからも綺麗に維持できるように頑張りたい」と話してくれました。



▲表彰状が送られた切通公園愛護会の佐藤豊雄代表(中央)